

「高島町健康増進計画（第3次）案」に対する意見募集の結果について

高島町健康増進計画（第3次）案について、ご意見を募集したところ以下のようなご意見をいただきました。

- (1) 意見の募集期間 令和8年1月26日（月）～2月9日（月）
- (2) 募 集 方 法 持参、郵送、FAX、メール
- (3) 周 知 方 法 ①町ホームページへの掲載
②役場健康子育て課、げんき館、総合交流プラザ、生涯学習館、各地区公民館に計画素案を配置
- (4) 意見提出者数 1名（電子メール1名）

No.	関連分野（計画のページ）	概要	ご意見	ご意見に対する考え方（案）
1	全般	発信方法の検討	伝達手段や発信方法について、広報やHPに記載とのことですが、広報もHPも情報量がとても多く、こちらから見に行かないと情報の取得が難しい媒体です。これからの若い世代が対象になっていくうえで発信力としては弱い媒体だと思います。フックとして一般的なSNSでの発信を優先した方がいいのではないかと思います。	町が活用するデジタル情報発信媒体にはHP、LINE及びInstagramがあります。今後も様々な世代に早く情報が届くよう、デジタルだけでなく様々な媒体による情報発信を検討していきます。なお、HPは令和8年2月にリニューアル公開を予定しており、視覚的に優しく、町民の方がいち早く情報を習得できるデザイン

				を心がけました。
2	全般	ハッシュタグの活用	<p>インスタグラムなどでハッシュタグを有効に活用して、町からの発信の他、町民の参加などを促してみてもどうでしょうか。</p> <p>料理とか運動とかについては紙媒体でなく動画のほうが現役世代には身近です。</p> <p>ハッシュタグ等を活用できるようにすれば町からの発信を拾いやすいだけでなく、町民が実施した内容の発信もできるようになり、町全体で参加できるようになるのではないかと思います。</p>	<p>健康増進分野においては、現時点ではインスタグラムを活用した情報発信は行っていません。</p> <p>しかし今後は、同媒体を活用した投稿を検討するとともに、投稿内容と関係性の高いハッシュタグを適切に設定することで、検索性・発見性・拡散性の向上を図っていきます。</p> <p>これにより、より多くの方々に情報が届く仕組みづくりを目指します。</p>

3	全般	モデルケースの策定	<p>計画では良い手段が複数ありましたが、個人でやってみるとするのは少しハードルが高い印象も受けました。実際に実践してみた結果や効果などを公開していただくとチャレンジしてみたいと考える方も出てくると思います。推進委員の方で企業の方や民間団体の代表の方が参加されているようですので、そういった企業や団体の方に協力いただき、実際に組織にて実践いただき公表（SNS等）いただければいかがでしょうか。</p> <p>もしくは、企業や団体、スポーツクラブ、サークルなどで実施団体を募集し、助成するなどすれば実施いただけるところも見つかるかなと思います。</p> <p>子供のクラブとかでも父兄を対象にするとか子どもたちの道具の購入費用に回せたり、町役場の職員の皆さんにも実践いただき、結果などを発信いただくことも検討いただきたいです。</p> <p>地域おこし協力隊の方が交代されるタイミングなどで自主事業などを進められる方を募集されてもいいのかと思いました。</p>	<p>本計画では「健康寿命の延伸」を基本目標に町民一人ひとりのよりよい生活習慣と健康行動の推進、そして健康を支える地域づくりを進めていきます。その取組の促進を図るにあたり、健康増進計画策定に関わる委員の所属企業や団体を含む多様な主体と連携したモデル事業等の実施や実践状況の公表等の取組についても検討していきます。</p>
---	----	-----------	---	--

4	<p>身体活動・運動(P43～46)</p> <p>健康を支える地域づくりの向上 (P71～74)</p>	環境や機会創出	<p>高島町は運動を行う上で環境や機会が非常に乏しいと思います。計画をみる限りその部分を検討しないと改善は難しいように思いました。</p> <p>冬期間のことを考えると屋内で気軽に運動できる施設が必要と思いますが、予約なども特定の団体しかできなかったり、学校施設はほぼ不可能に思います。</p> <p>空き情報の開示や学校施設利用の要件の見直し及びDX化が必要かと思います。また、ウォーキングするにも冬歩くことが出来る場所がないので廃校などの有効利用も検討いただきたいです。</p>	<p>学校施設及び社会体育施設の空き状況は高島町公式LINEの施設予約より確認ができます。</p> <p>なお、学校施設の利用は、登録団体による申請等が必要になるため、空き情報と合わせても、一般の方の利用は困難であると思いますので、個人利用の場合は町営体育館や体育センターを活用し、冬季間の運動量を確保していただければと思います。</p> <p>廃校の利用に関しては今後検討していきたいと思います。</p> <p>DX化につきましては、減免団体に限り学校施設及び社会体育施設の使用申請をLINEで行えることやスマートロックによる鍵の貸し借り不要、料金はキャッシュレス決済といった仕組みを構築しています。個人利用についても同様のDX化が図られるよう検討していきます。</p>
---	---	---------	---	--

			<p>高島駅の通路の消費カロリー表示は良い取り組みだと思いましたので、同じような表示を町内複数でご用意いただけたらと思います。(亀岡文珠の往復とか、安久津八幡宮、緑道のサイクリングとか)</p>	<p>高島駅の通路の消費カロリーカード掲示は、屋外でのウォーキングが難しい冬期間に身体活動の維持増加について働きかけるため令和7年12月に取り組みました。なお、この取組は、9月の健康増進普及月間に合わせて町内1事業所でも行いました。更なる拡充についても検討していきます。</p>
			<p>個人で運動するだけでなくサークル活動も機会創出になると思いますので、民間のサークル活動のメンバー募集などができるポータルサイトなども検討いただきたいと思います。</p>	<p>社会体育施設や各地区公民館等でサークルメンバー募集のポスター掲示により参加機会の創出支援を行っていますので、こちらをご活用ください。また、スポーツ少年団の活動は、町スポーツ協会ホームページより検索が可能です。</p>